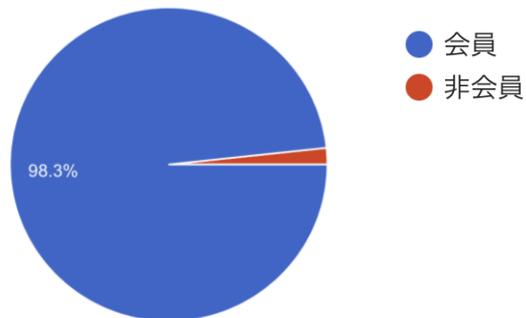


第 20 回定期総会「特別講演会」アンケート（回答）

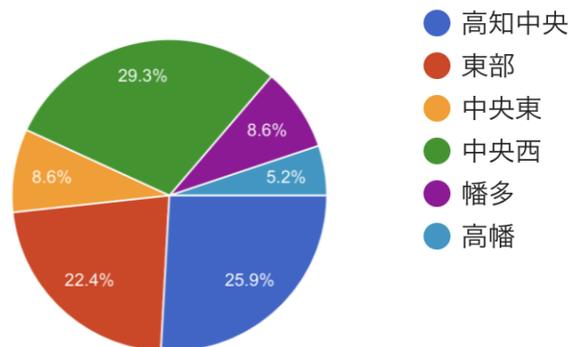
- ・ 高知県介護支援専門員連絡協議会の会員ですか？

59 件の回答



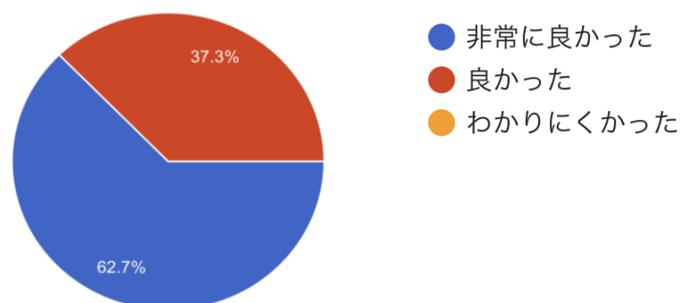
- ・ 所属ブロックを教えてください。

58 件の回答



- ・ 本日の研修内容について

59 件の回答



・ そう思ったのはなぜですか？

| |
|--|
| ご自身の体験もふまえた、とてもわかりやすいお話でした。 |
| 実際に話していただけたから |
| 包括の立場になってやっぱり地域のケアマネさんの力あつての包括がなりたっていると思っています。そんな中で包括としてどのように地域のケアマネさんにつながっていくべきなのかと思っている部分もありました。 今日それが少し紐解けたように思います。また行動に移していけるよう、地域のケアマネさんの為に、また住民の方の為に頑張っていきたいです。 山下さんありがとうございました。 |
| ケアマネの仕事に少し自信が持てました。 |
| わかりやすく、新しい考えを知ることができたから |
| まさに自分が模索していた内容であった。 |
| チーム力をあげる考え方を確認出来たから |
| 自分自身や所属チームを俯瞰でみるきっかけになった。とてもわくわくした。 |
| わかりやすく、今後の予測、状況、対策、人の心理などの講義です |
| 講師の実際の事例を例にだしながら 堅くならず 分かり易く講演が聞けた |
| 今自分に足りない事、やるべき事が分かりました。 |
| 心理的安全なチームのあり方がとても勉強になりました。 |
| 組織としてのあり方など振り返るきっかけになった。自身の振り返りも含めていい方向に考えるきっかけだと感じた。 |
| チーム力強化の必要性を感じていたから |
| これからは希望が持てる話でした。 |
| 管理者同士がつながるシステムがうらやましい、構築された報告が聞けて良かった |
| チームの作り方を大仰に思うのではなく、自分のできる事からやっていったらいいと思えたから |
| 事業所の雰囲気を変えたいと思ってたところだったから |
| 一人ケアマネで心配になっていましたが、山下先生の助言により助けられました。横の繋がりをもっとよくしていこうと思いました。 |
| 自分もセンター長として、自分達の仕事が楽しくできているのか、自分も組織としてのチームを上げているのか、そして自分もこのケアマネの仕事が楽しいと思っているのかなど日々深い部分で悩んだりすることがありましたが、心理的安全性のことを学ばせていただきながら、照らし合わせながらまた明日から小さなアクションを起こしていけるように、チームとしての成功とは何かなど話す機会を持ちながらまた頑張ってみようかと勇気と元気をいただきました。 |

| |
|--|
| <p>一番は組織のトップのマインドの勉強して整えてアクションを起こすことが大事だと改めて感じたことでした。</p> |
| <p>一人ケアマネの疲弊感がありましたが自分から地域のケアマネに繋がって行こうと思えた事</p> |
| <p>事業所の大規模化に対する対策として、地域の事業所の協働ができる地域にしていこうという考え方に共感できました。</p> |
| <p>ICT や有料化など、さまざまなケアマネジャーを取り巻く環境も変化してきている中で、ケアマネ同士が、団結して、協働していく大切さやそのチーム作りについて学べた。</p> |
| <p>わかりやすく、共感できる内容であった。 これからの自分にプラスになる内容だった。</p> |
| <p>チームの作り方のヒントがもらえた</p> |
| <p>ケアマネージャーとして元気になれる内容でした。まずは、職場の心理的安全性が高められるよう、自分自身が気をつけたいと思いました。</p> |
| <p>ケアマネとして居宅だけでなく、地域のケアマネとの繋がる事の大切さや、今後の改正等の話も聞くことが出来たこと。</p> |
| <p>チーム作りの大切さと難しさ、ケアマネとしていつも自分に何ができるのか、こんな支援でいいのかと悩んでいます。少しその気持ちが楽になった気がします。</p> |
| <p>やる気が出にくい理由がわかった。 メンバーの欲求レベルが低いと業務をこなすだけになってしまうのがわかりやすかった。 心理的安全性の高いチーム作りを、個人でなく周りを巻き込んで一緒に作るというのが難しいが、何もしないより何か始めないといけないと思った。</p> |
| <p>いつも、元気が貰える講演ありがとうございます。</p> |
| <p>一人では、対応できない。チームで同じ方こう向きたいです。</p> |
| <p>心理的安全性なチームという言葉がとても印象に残りました。意見の出しやすい職場、相談しやすい職場を目指して、建設的に長く働いていける職場を作っていきたいと思います。</p> |
| <p>マズローの5段階欲求に照らし合わせて分かり易く一緒に考え、事業所での事、高知県のケアマネ全体の事も考えることが出来ました。</p> |
| <p>事業所内で目標を持ちながら仕事をしていくために他のケアマネとのかかわり方の視点が明確になりました。</p> |
| <p>ケアマネとして管理者としてという視点のみではなく、人としての在り方を改めて考えることが出来ました。</p> |
| <p>講師の先生の経験の事例や資料も分かりやすかったです。</p> |
| <p>ケアマネとして管理者としての視点だけでなく、人としての在り方も改めて考える機会になりました</p> |
| <p>わかりやすく、丁寧な説明でした。また、新たに考えさせられる内容で充実した時間でし</p> |

| |
|---|
| た。 |
| 丁度の量のレジメ。わかりやすい話。 |
| 仕事のモチベーションのアップダウンがおこる理由にハットし、自分を知り直すことができた。自分を犠牲にしてしまうと本末転倒になる。自分のためにも、心理的安全なチームづくりのためにも、まずは研修最後の4つのポイントを今日からとりくんでいこうと思えた。山下さんやくまの（間違っていたらすみません）会長さんのような笑顔で仕事に取り組みたい。 |
| マズローの5段階欲求の安全な業務遂行、それは違うと思いますと言える安全なチームづくりが大切だということがよく分かりました。 |
| チーム作りとしてまとまることの難しさを感じておりました 個でなく話し合える雰囲気作りが大事と改めて感じました ありがとうございます。 |
| 管理者としての課題解決のヒントがたくさんありました。 |
| 現在の職場は楽しく、良い気持ちでしごとをさせていただいています。 いろいろな意見も言えますし、必要な所は意見頂けます。一緒に考えてくれます。リーダーが圧がなくまとめて下さっています。 一人ケアマネのときもありましたので、安心が強いのだと思います。 |
| 今後の改定案等方向性の確認ができた。その上でケアマネ間の連携の必要性が確認できた。 又、事業所内での言い合える事業所であることが、質や利益に繋がって行くことを知ることができました。 |
| 心理的安全性自分たちのチームが良い意見が言えるチームと感じました |
| チームとして個々が（思い、考え）意見を言い合える事で、互いに助けて合い、協働、安心感にもつながり、働きやすい環境で仕事ができる事で、離職者も減り、心理的安全性の高いチームが作れるようになる事と、学ばせていただきました。 |
| チームとしてどうなのか個人で改めて考えさせる機会が出来ました。 |
| 心理的安全性 初めて聞いた言葉だったが、今の私にはとても大事なテーマでした。 |
| 2024年改正に向けての流れが聞けたのが良かった事と、チームには心理的安全性が大切で自分には何が足りないのかが分かった。 |
| 「心理的安全性」について、マズローの5段階欲求に照らし合わせた説明がすごく分かりやすかったです。地域のケアマネの会のことなども思い浮かべながらお聞きしていました。チーム内で「心理的安全性」について共有できて、些細なことでも自分が思っていることを発言することが大切だと感じられたら、メンバーそれぞれのことも知ることができし、協働する力が強まっていくのではないかと思います。 |
| 心理的安全性の高いチーム作りについて、あらためて自分の心持ちも含め考える機会となりました。 |
| チーム作りの直接的な方法というより、考え方や捉え方、必要な要素を学ぶ事ができまし |

| |
|---|
| た。 |
| 日頃の中でチーム作りにおける考え方を学ぶ機会となりました。またチーム作りを考えると共に分析した部分まで捉えることができました。日頃の中ここまで考えることが至っていないため学びのある研修でした。 |
| これからの組織のあり方、その中で自分がやるべきことを見直すいい機会になりました。 |
| わかりやすい丁寧な説明でした。自分たちがこれから考えていかなければいけないことを提示してくれ、勉強になりました。 |
| 2024年度改正についての現在の動向を共有できたこと。また、世代交代していきながらも私たちケアマネが一致団結・協同していく方向性を示していただいたこと。心理的安全性の4要因・組織の信頼の4つの要素については所属している法人の立場としても心に響きました。私自身の持ち味を客観的にとらえ、ポジティブに今一度「今を楽しもう」という気持ちになれました。改めて前向きな気持ちになれました。 |
| 職場環境の大切さを改めて考えれた |
| どのようなチームづくりが大切かわかった気がします |

・今後の研修についての要望がありますか？

| |
|--|
| できれば、心理学など。 |
| 事業所連携の具体的方法 意義についての研修 |
| 今後必要になってくる ICT や BCP について |
| 合宿研修 |
| ○看取り（小規模多機能・看護小規模多機能と居宅介護支援の比較事例、限界）など |
| ITC の活用 |
| 看取りや多職種協働の研修会をしてほしいと思います。 |
| 管理者のお悩み相談室、ワクワクワークマネジメント勉強会的な研修会 |
| リモートでの研修会は、理事の方が準備大変だとは思いますが、地方から参加するのはこちらの方が助かります。 |
| ケアマネ業務に地域差があるので、ブロックごとに包括のかかわり方や医療との連携方法、施設の利用状況などが把握できるような研修があれば面白いと思います。 |
| 主任ケアマネの質と向上、事例検討会 |
| ケアマネの仕事をしている方の話が聞きたいです |
| 地域と行政とケアマネの繋がる研修 |
| 今のところありません。 |
| 相談援助者の距離感について |
| 事業所継続について |

| |
|---|
| 資質向上の研修 |
| 施設ケアマネの参加できる研修 |
| 事業所単位の BCP 作成について |
| 今回の研修会の変革の 3 段階にあった、行動スキルのアプローチで出ていた、アウトプットについて。習慣化する事についてなど勉強したいです。インプットも年齢的に難しいですが、頭から出すのは、もっと難しい。ケアマネには大事だと思います。 |
| 精神疾患や発達障害の方への支援について |